

私たち農林中央金庫の仕事は、
ある日突然、世界を大きく変えるようなものではない。

なぜなら私たちが向き合う農林水産業とは、
自然を相手にし、一朝一夕に変化や成果を生み出すものではないから。
モノをつくるのではなく、「いのち」を生み、育て、繋いでいくものだから。

だからこそ私たちは、世界の金融市場で安定した利益をあげるという挑戦を続け、
規模の大小を問わず、地域と農林水産業を守る人々に尽くす金融機関として生きてきた。
そうして、90余年の歴史を重ねてきた。

しかしこれからは、それだけでは十分とはいえない。
農林水産業が、時代の変化をとらえ発展し続ける産業になるためには、
私たちは、これまで以上の役割を果たさなければならない。

金融の知見を活かしながら、いままでの機能や範囲を超えた新たな貢献へ。
現場の課題の解決に、身をもって真摯に挑んでいく。
生産者はもちろん加工や流通、そして消費者と向き合い、その声に応えていく。

農林水産業から生まれる「いのち」は、
その先に連なるたくさんの「いのち」の営みに繋がっている。

いまこそ、私たち一人ひとりが、持てるすべてを発揮する時。
未来へと受け継がれるこの「いのち」の連鎖を、
より豊かで確かなものにするために。

持てるすべてを「いのち」に向けて。

Dedicated to sustaining all life.

農林中央金庫

企業データ

連結決算の概要

	平成26年度	平成27年度	平成28年度
経常利益	5,145 億円	3,249 億円	2,140 億円
親会社株主帰属純利益	4,113 億円	2,712 億円	2,061 億円
純資産	73,081 億円	71,867 億円	70,088 億円
普通出資等Tier 1比率	17.17%	18.94%	19.31%
Tier 1比率	17.24%	18.99%	19.34%
総自己資本比率	24.19%	25.07%	24.39%

正式名称	農林中央金庫	
役割	日本の農林水産業の発展に貢献する、 農林水産業の協同組織等を会員とした、 協同組織の全国金融機関	
設立年月日	1923年12月20日	
代表者	代表理事 河野 良雄（この よしお）	
資本金	3兆4,804億円（2017年3月末）	
連結総資産額	107兆627億円（2017年3月末）	
会員（出資者）	3,640団体	農協（JA）、漁協（JF）、森組（JForest）、 およびそれらの連合会、その他 農林水産業の協同組織等のうち、 農林中央金庫に出資している団体 （2017年3月末）
従業員数	3,601人	（2017年3月末）
事業所（数）	42拠点	日本国内：本店—1、 国内支店—19、営業所—17 日本国外：海外支店—3、 海外駐在員事務所—2 （2017年3月末）

